

四国中央市教育委員会会議録

	<p>平成29年四国中央市教育委員会第4回定例会会議録</p>
日時	平成29年4月25日(火) 午後1時30分～
場所	四国中央市本庁5階第1委員会室
委員定数	5名
出席委員	教育長 伊藤 茂、委員 篠原 祥子、委員 近藤達之介、委員 鈴木 千明、委員 東 誠
欠席委員	なし
会議に出席した公務員の職氏名	<p>管理部長 石川 寿一、指導部長 眞鍋 葵、 教育総務課長 田辺 敏文、学校教育課長 品川 弘樹、 生涯学習課長 篠原 正二、文化振興課長 合田 路彦、 教育総務課長補佐 宮崎 卓哉、教育総務課係長 井川 季代、 教育総務課 戸田 浩史</p>
傍聴人	なし
日程	<p>日程第1 開会宣言 日程第2 教育長挨拶 日程第3 平成29年第3回定例会会議録の承認 日程第4 平成29年第4回定例会会議録署名人の指名 日程第5 諸般の報告 教育長より諸般の報告 各課長より事務報告 日程第6 議事 議案第9号 四国中央市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について 議案第10号 教科書採択委員の委嘱について 日程第7 その他 全国学力・学習状況調査結果について 平成29年度重点施策計画書について 日程第8 閉会宣言</p>
会議の概要	<p>開会 午後1時30分 定刻になったので、平成29年第4回定例会を開会する。 なお、教育委員全員の出席を得られているので、本定例会の成立を確認する。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願いする。</p> <p>教育長挨拶 本日は、新年度初めての教育委員会定例会である。先ほど自己紹介いただいた品川学校教育課長、井川教育総務課係長には、今後ともよろしく願います。 教育委員各位におかれては、先日の小・中学校の入学式、市教職員総会に</p>
宮崎補佐(教総)	
教育長	

四国中央市教育委員会会議録

	<p>それぞれご出席いただき感謝申し上げます。また、中学校の体育祭、学校訪問と行事等が続くがよろしく願います。</p> <p>一昨日に市長選挙が執行され、篠原市長が再選された。市長選の公約の中で教育委員会に直接関係するものとして、「地域の社会教育活動の拠点として公民館の計画的整備を推進する」及び「幼児・小中学生の教育と養護教育のため、中長期的視野に立った配置計画の策定を進める」の二つの公約が挙げられていた。いずれも大変な課題であるが、これからも教育委員各位にお力添えをいただきながら事務局各位とともに、それぞれ作業を進めて行くことになるが合わせてよろしく願います。</p> <p>今月の18日に小学6年生、中学3年生を対象とした全国学力・学習状況調査が実施された。愛媛県学力向上5か年計画において昨年が最終年であり、目標としていた全国10位以内をクリアすることができた。また新たに本年の3月に愛媛県学力向上推進3か年計画が策定されている。本日は、議案審議の後、その他の中で本市におけるこれまでの全国学力・学習状況調査結果及び今後の取り組み等について担当よりご説明させていただき、今後の方針等のご確認をいただければと思う。</p>
宮崎補佐（教総）	これよりの議事進行については、教育長に願います。
教育長	<p>会議録承認</p> <p>会議録の承認について諮る。平成29年第3回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
宮崎補佐（教総）	平成29年第3回定例会会議録案の概要を説明する。
教育長	平成29年第3回定例会会議録案の承認について諮る。
全委員	承認する旨答える。
教育長	承認の旨確認し、平成29年第3回定例会会議録の原案を承認する旨宣す。既に指名の委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。
教育長	<p>会議録署名委員の指名</p> <p>平成29年第4回定例会会議録署名人に、近藤達之介委員、鈴木千明委員を指名する。</p>
教育長	<p>報告事項</p> <p>諸般の報告については特別に私から申し上げることはなく、各課から報告の後ご審議いただきたい。</p> <p>各課から事務報告を求める。</p>
教育総務課長	<p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・学校施設に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>4/3 市辞令交付式及び教育委員会辞令交付式が行われ、平成29年度がスタートしている。</p> <p>4/5 少年育成センターの事務所が4月より子ども若者発達支援センターに移されたが、その子ども若者発達支援センターの開所式が行われている。</p>

四国中央市教育委員会会議録

学校教育課長	<p>4/20 えひめ国体推進本部会が開催され、本大会の運営体制等が決められた。</p> <p>4/23 先ほど教育長のお話の中にもあったが、市長選挙が執行され、4/24には、市長選挙当選証書付与式が行われた。</p> <p>続いて、学校給食に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>4/17 四国中央市地産地消推進委員会が開催され、今月の29日に実施される第13回四国中央市学校給食米田植え体験会の協議等が行われた。</p> <p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>4/6 永年勤続感謝状贈呈式が行われ、続いて新規採用・転入教職員受入式が行われた。</p> <p>4/11 市内小・中学校の入学式がそれぞれ行われ、小学校734名、中学校724名の新生を迎えることができた。</p> <p>4/18 全国学力・学習状況調査（小学6年生、中学3年生）が実施された。</p> <p>4/19 教職員総会が開催された。関係者各位のご出席に感謝申し上げます。</p> <p>続いて、少年育成センターに関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>4/11 市内小・中学校の入学式に合わせて防犯・青パト合同補導を実施し、子どもたちの安全を見届けている。</p>
生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の社会教育・社会体育・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>人権教育関係では、新年度になり四国中央市人権教育協議会に加盟している各種企業等の新規採用者の人権・同和教育研修を実施している。これまで12企業、441名が受講している。</p>
文化振興課長	<p>文化振興課所管の文化振興・図書館に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>4/7から5/8まで、第10回書道パフォーマンス甲子園参加受付を開始し、今のところ2校の参加申込みがある。</p> <p>各図書館においては、上映会やおはなし会等、ボランティアグループの協力をいただき様々な行事を実施している。</p> <p>暁雨館では、4/14から5/26まで「宇摩の奇人・安藤正楽君展」後期ということで企画展を開催中である。また、その企画展に関連し暁雨館大学として本日の午前中に近藤学芸員に講演いただいている。</p>
教育長	<p>只今の各報告について、意見質問等がないか問う。特にない旨確認し、議事に移る。</p>
教育長	<p>議事</p> <p>議案第9号「四国中央市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
学校教育課長	<p>議案第9号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>四国中央市少年育成センター運営協議会委員の辞任に伴い、委員の委嘱を求めるものである。なお、後任委員の任期は、四国中央市少年育成センター条例第4条第3項の規定により、前任委員の残任期間で、委嘱の日から平成30年3月31日までとする。</p>

四国中央市教育委員会会議録

教育長	只今の議案第9号の説明に、意見質問等ないか問う。 意見質問等ない旨確認し、9号について異議ないか問う。
全委員	異議ない旨伝える。
教育長	異議ない旨確認し、議案第9号「四国中央市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 続いて、議案第10号「教科書採択委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。
学校教育課長	議案第10号について、資料に基づき議案を説明する。 平成27年3月に学習指導要領の一部が改正され、道徳が教科化される。小学校が平成30年度から、中学校では平成31年度からである。それに伴い本年度、道徳科の教科書を採択する必要があり、使用する教科用図書の採択を公正かつ適正に行うため、校長その他の教員、PTAの代表者、学識経験者に委員の委嘱を求めるものである。
教育長	只今の議案第10号の説明に、意見質問等ないか問う。 教科用図書採択までの今後の簡単な予定等を伺いたい。
学校教育課長	教科用図書採択の手順についての概要を説明する。
教育長	他に意見等ないか問う。
鈴木委員	中学校の道徳科の教科書も同時に選定を行うのか。
学校教育課長	中学校については、来年度に行う。
教育長	他に意見等ないか問う、議案第10号について異議ないか問う。
全委員	異議ない旨伝える。
教育長	異議ない旨確認し、議案第10号「教科書採択委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 他に意見等ないか問う、その他案件に移る。
教育長	その他 「全国学力・学習状況調査結果について」事務局の説明を求める。
学校教育課長	「全国学力・学習状況調査結果について」資料に基づきこれまでの調査結果を含め説明する。
教育長	只今の説明に、意見質問等ないか問う。 これまで本市の方針として、全国学力・学習状況調査結果については、公表しない形を取ってきたが、教育長、教育委員も代わり、再度この件について教育委員各位のお考え等、ご意見をいただきたい。公開、非公開のことは

四国中央市教育委員会会議録

篠原委員	<p>かり気を取られ、本来の調査結果を生かした学力向上への取り組み及び保護者への説明等について十分でなかったように感じる。また、これまでも学力向上に関する取り組みがなされていたものの、その様子が不透明であった。今後は、今まで以上に色々な情報を定例委員会等で報告させていただき、状況把握、課題解決に向け協議いただきたいと思う。</p> <p>全国学力・学習状況調査結果については、一つの学年の結果を追い続けるものではなく、その対象児童・生徒は変わる。故に、公表することに関してはあまり意味をなさないように思う。むしろ、児童・生徒を含め関係者が現状を把握し、学力向上を目指せばよいと考える。したがってこれまでどおり、公表しないのがよいと思う。</p>
東委員	<p>点数等、数字ばかりに追われるような見方になると過剰な競争を煽ったり、以前に生じた問題も起こりかねない。教育長が言われるように学力向上への取り組みを見える形とし、その課題点を協議できればと思う。これから行われる学校訪問を通して、各学校の学力向上への取り組みに関して伺いし、見える形としてより良く改善できればと考える。</p>
鈴木委員	<p>私も公表しないとの考え方に変わりはない。全国学力・学習状況調査結果については、毎年テストを受ける子が変わるのに経年で向上が見られるとの結果報告に違和感を覚える。これは子どもたちの学力の経年変化というよりは、先生方の実力の経年変化ではないかと思う。故にその実状を先生方が、率直に捉えていただく必要があり、また、改善の余地があるのではないかと思う。但し、公表に関しては、当該教科の先生方の負担やテスト科目が限定的なことなどを考えても賛成しかねる。</p>
近藤委員	<p>私も結果公表に関しては、従来通りしないという方向でお願いできればと思う。競争を煽る面や特定の教科だけで学力を計れるのかということなどを考えても、公表することに意味がないのではと思う。無論、この件については、本市がその信念を持って決定したことであり、県下他市に倣う必要はないと思う。</p>
教育長	<p>全国学力・学習状況調査以外にも県及び市独自の学力調査も実施しているが、いずれも単発的になっており連続性が見られない。国の方では、小中と連続性や関連性を持たせるよう考えられている。今後は、取り組み結果が見える形とし、その改善・対応をどのようにしていけるかを協議できるようにしたい。</p> <p>いずれにしても、全国学力・学習状況調査結果の公表に関して、新聞等の報道関係に対しては従来通りとする。但し、保護者向け等の報告については、より分かりやすい形に改善したい。</p>
学校教育課長	<p>現時点での改善策についての報告を行う。</p>
教育長	<p>他に意見質問ないか問う。</p>
近藤委員	<p>保護者の方々には、本市が結果を公表しない理由をお知らせする必要があると思う。</p>

四国中央市教育委員会会議録

鈴木委員	お忙しいとは思うが、学校訪問までに各学校の学力調査結果をいただければと思う。その結果を基に学力向上のためのお話を伺えればと考えている。
教育長	結果公表に関しては、本市独自のガイドラインを定めているが、そのガイドラインを外部に積極的にお知らせしている訳ではない。内容を再度精査し、報道機関以外にもお知らせする必要があるかとは思っている。
篠原委員	新聞報道等をご覧になられた一般の方々の中にも、なぜ本市は公表しないのだろうと疑問に思われる方もいるかもしれない。故になぜ公表しないかを何らかの方法でご理解いただく必要はあると思う。
教育長	他に意見質問ないか問う。
篠原委員	幼稚園業務を、こども課に一元化することとなったが、先生方に戸惑い等はないのか。また、幼稚園訪問は縮小して行うと聞いているが、具体的にお伺いしたい。
学校教育課長	幼稚園訪問に関して資料に基づき概要を説明する。
篠原委員	これまで保育園訪問は、こども課の方でされていたのか。
教育総務課長	保育園訪問という形のものはいまだにされていなかった。幼稚園訪問については、こども課としてもこれまでの教育委員会の意向を引き継ぎたいとのことである。
教育長	他に意見等ない旨確認し、続いて、「平成29年度重点施策計画書について」事務局の説明を求める。
各課長	「平成29年度重点施策計画書について」資料に基づき教育委員会各課の概要を説明する。
教育長	只今の説明に、意見質問等ないか問う。
東委員	長期的展望に基づく教育施設マスタープラン基本方針の検討の主な取り組みの中で、児童生徒数の減少をふまえて策定した学校再編成の基本方針とあり、またこれは、教育長が冒頭で話されたとおり市長の公約でもある。非常に大変な課題ではあるが、この件について市長のご意向も含め具体的な情報があれば伺いたい。
教育長	色々な要素を考える必要があり、方向性を含め具体的な話についてはこれからになるかとは思っている。
近藤委員	市長も公約に挙げており、本委員会でも具体的に議論して行く必要があるが、どの位のスパンを想定し行うかが全く不透明である。
教育長	これは、単純な施設の再配置というわけではない。あらゆる要素、防災上

四国中央市教育委員会会議録

	<p>の役割も含め長期的な展望に立って検討し提案して行く必要がある。</p>
近藤委員	<p>公約として挙げられれば市民感覚としては、そう遠い話とは考えない。その点、市民との時間的な意識の相違があるのではないかと思う。市民の混乱を招かぬよう情報提供の必要があると思う。</p>
教育長	<p>他に意見質問ないか問う。</p>
近藤委員	<p>校務支援システムの導入を検討とあるが、これにより先生方の負担が軽減できるのか。</p>
学校教育課長	<p>お見込みのとおり、他市等の状況では確認段階のところもあるようだが効果は期待できる。</p>
鈴木委員	<p>先生方のパソコンでネットに繋がるものが数台と以前にお聞きしていたが、その辺りは改善されているのか。</p>
学校教育課長	<p>現在は、改善されている。但し、Wi-Fi 環境がないためタブレットパソコンの活用に関しては不便さがある。Wi-Fi 環境の整備も含め検討しなければならない。</p>
篠原委員	<p>毎回の学校訪問で気になるところではあるが、日報等を含め手書きの書類が多く、先生方も大変のこととお察しする。</p>
学校教育課長	<p>お見込みのとおりであり、そのような書類等を電子化し連携できれば先生方の負担が軽減できる。</p>
教育長	<p>他に意見等ない旨確認し、その他報告事項等ないか問う。</p>
教育総務課長	<p>次回定例会の招集を願う発言。</p>
教育長	<p>次回、教育委員会第5回定例会を平成29年5月24日（水曜日）午後1時30分から、本庁5階第1委員会室に召集する。 その他に報告等ないか問い、報告意見等ない旨確認する。</p>
教育長	<p>閉会 午後3時10分、閉会を宣する。</p>

四国中央市教育委員会会議録

以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。

教育委員会会議録署名人

四国中央市教育委員会 委員

四国中央市教育委員会 委員

会議録作成者 教育総務課 宮崎 卓哉